

## 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正  
(令和3年4月1日適用)

### ①第三者評価機関名

NPO 法人ナルク岐阜福祉調査センター

### ②施設・事業所情報

名称：大野町西こども園	種別：保育所型認定こども園	
代表者氏名：瀧 江利子	定員 80名	(利用人数)：53名
所在地：岐阜県揖斐郡大野町大字瀬古 480 番地		
TEL：0583-32-1043	FAX：0585-32-1021	
メールアドレス：tomodachi-nishi@clock.ocn.ne.jp		
<b>【施設・事業所の概要】</b>		
開設年月日:昭和28年4月1日		
経営法人・設置主体(法人名等)：大野町		
職員数	合計 18名	
	【正規職員 7名】	【任用職員 8名】
専門職員	園長 1名	保育士 6名
	保育士 3名	調理員 2名
	長期休暇取得中職員 3名	【パート職員 3名】
		保育士 2名
		用務員 1名
施設・設備 の概要	保育室 6室 乳児室 1室 遊戯室 1 調理室 1 ライブラリー室 1 休養室(更衣室) 1 職員室 1 トイレ 6	(設備等) プール、砂場(2)、鉄棒、 登り棒、雲梯、滑り台、ブランコ ジャングルジム FRP製遊具 (ネコバス、カタツムリ、きょうりゅう) ベンチ(ダックスフンド、りす)

### ③理念・基本方針(※転載)

#### ●理念

「元気で明るく豊かな人間性を持った子」を育む

目標とする子 ①丈夫な子

②考える子

- ③好奇心のある子
- ④思いやりのある子
- ⑤人と関われる子

●基本方針

1. 養護と教育が一体となった保育の充実を図る
2. 保護者支援の充実を図る
3. 職員の資質向上に努める
4. 地域ぐるみの子育ての充実を図る
5. 小学校との連携を充実させる

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

●立地・環境

- ・揖斐郡大野町は岐阜県西北端にあり、近くを揖斐川、その支流の根尾川が流れ、田園に囲まれた自然豊かな町である。西こども園は大野町の西部にある。
- ・西こども園の前身、大野町西保育園は昭和28年4月の開設である。昭和53年2月の現在の鉄筋コンクリート造り2階建ての園舎が新築され、平成31年4月から保育所型認定こども園となった。
- ・玄関ロビーの正面、左右の壁面に、バンビ等の動物が柔らかいタッチで描かれ、優しいロビー空間を演出していた。また、コロナ禍で、保育室へ入れない保護者のために、子ども達の園内での活動の様子のスナップ写真をいっぱい展示していた。
- ・園庭は、児童一人当たり32.50㎡（一般的には10㎡）とかなり広い。遊具も、ブランコ、滑り台、ジャングルジム、鉄棒、雲梯、登り棒、砂場、プール、ベンチ（りす、ダックスフンド）、FRP製遊具（きょうりゅう）、と豊富である。また、未満児用園庭は別にあり、そこには、砂場が別に設けられ、更にFRP製滑り台（ネコバス、カタツムリ）があった。
- ・日当たりの良い2階建ての園舎には0歳・1歳児7人、2歳児5人、3歳児8人、4歳児15人、5歳児18人、合計53人で、いずれのクラスも保育士の目の届きやすい人数で、子ども達は保育士の話をよく聞いて、園生活を楽しんでいた。
- ・玄関には全職員の名前が顔写真入りで掲示され、各保育室の入り口には、担任の保育士の名前が大きな字で貼ってあった。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和3年4月16日（契約日） ～ 令和3年11月22日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	初回

## ⑥総評

### ◇特に評価の高い点

#### ●未満児の園庭

- ・活発な以上児と園庭でのトラブルを避けるため、未満児用の園庭がある。そこには砂場やFRP製遊具があり、子ども達は安心して戸外で遊ぶことが出来る。

#### ●広い園庭と豊富な遊具

- ・広い園庭には、ブランコ、滑り台、ジャングルジム、登り棒、鉄棒、雲梯などの遊具が豊富である。また、室内の遊戯室も広く、跳び箱、マット、鉄棒、平均台等の室内運動器具も充実しており、園内外で子ども達は十分運動遊びをすることが出来る。

#### ●体力年間計画（いっぱい遊んでたくましい子になあれ！）『運動遊び』

- ・運動遊びのなかで、健康な心と体、チャレンジ精神、コミュニケーション力、集中力、運動能力、体力を育てるカリキュラムがある。
- ・主な活動（運動）として  
走る、投げる、跳ぶ、登り棒、鉄棒、ボール、雲梯、マット、跳び箱、平均台、プール、縄跳び、鬼ごっこ、フラフープなど種目を具体的に掲げている。
- ・3歳未満児、3歳児、4歳児、5歳児の各年齢ごとに、4月から翌年3月にかけて運動（活動内容）を定めている。鉄棒（器械体操）では、前回り、足抜き回り、逆上がり、縄跳びでは、前・後跳び、駆け足跳び、長縄跳び、あや・交差跳びなどが、月を追うごとに上達するような仕組みが構築されている。

#### ●保護者アンケート等

- ・今回の調査に際し、当調査センターは保護者全員（53人）に対し、38項目について満足度のアンケート調査を実施した。アンケートの回収率は64.1%と保護者の関心は高かった。
- ・理念・基本方針の周知度はやや低いが、子どもの遊び、職員の対応についての項目では保護者は十分満足しており、総合満足度でも回答者全員が満足と答え、100%であった。
- ・また、5歳児の男女4人の子どもにインタビューを行った。遊びのこと、給食のこと、手洗いのこと、ケガのこと等いろいろな質問に、みんな元気に答えてくれた。
- ・大きくなったら、何になりたいか尋ねたところ、男子は野球選手、警察官、女子は洋服屋さん、保育園の先生になりたいと答えてくれた。子どもたちが園生活を、心から楽しんでいることを窺うことが出来た。

### ◇改善を求められる点

- ・各種マニュアルの更なる整備が期待される。
- ・ヒヤリハットによるリスク管理の更なる向上を期待する。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度、初めて第三者評価を受審し、改善を要する点については、職員が一丸となり取り組むことで、福祉サービスの質の向上につなげていきたいと思えます。また、未整備の各種マニュアル等についても早急に整備し、園児及び保護者が安心して施設を利用することができるよう、職員一同取り組んでまいります。

今回保護者向けのアンケートも実施し、当園の保育内容がおおむね認められ、保護者からもある程度の良い評価を得られたことは大変喜ばしい限りです。

しかしながら、この結果に満足することなく、今後も引き続き保育サービスの質の向上及び保育士自身の資質の向上を目指し、更に努力していきたいと思っております。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。